

A:市民アンケート（19歳以上）、B:高校生アンケート（市内在住）、C:高校生アンケート（大間々高校生）

【自由意見の概要】

◆公共交通全般に関して

A p1	・ 停留所の多様化 ・ アクセスのしやすさ ・ 支払機能の改善 ・ 停留所間の見直し ・ 駅周辺の活性化
B p6	・ 運行頻度の向上
C p9	・ 学生の公共交通の無償化 ・ 運行手段の増加 ・ 運行頻度・時間帯の改善

◆電話でバスに関して

A p1	・ 予約の柔軟性の拡大 ・ 利用者の利便性の向上 ・ 運行台数・運行時間帯の改善 ・ タクシー・ライドシェアとの連携 ・ 停留所と運行ルート of 拡大 ・ 利用促進の仕組み ・ 情報提供・安全性の確保
B p6	・ 予約方法の改善（WEB予約の改善、通勤通学者向けのシステム、LINEを活用したシステム） ・ ポイントカード・スタンプラリーの導入 ・ 免許・自転車のない方には必要不可欠

◆高齢化・福祉対策に関して

A p4	・ ベンチや待合室の設置 ・ スマホ非利用者向けの簡易システム ・ 割引券や無料券の配布 ・ ボランティアによる送迎支援 ・ バス停・ルートの増設 ・ 自宅送迎・シャトルバスの導入 ・ 障害者や高齢者への無料交通サービス ・ 人口減少・過疎化に対応した取組
B p7	・ 道路状況を把握する手段の強化 ・ バス停・通学路の安全対策の強化 ・ 免許返納後の移動手段の確保 ・ 高齢者向けの運賃割引・特典の導入 ・ 東地区での改善・利用促進

◆観光促進に関して

A p5	・ 観光イベントの実施 ・ 観光スポットの活用 ・ 観光ツアーの企画
C p9	・ 若者が利用することでまちが活発的になる

◆鉄道・駅に関して

A p3	・ 鉄道同士の連携と拡充 ・ 駅周辺施設の整備 ・ 運行サービスの充実 ・ 駅周辺の利便性の向上 ・ 地域交通の公平性 ・ 利用促進に向けた仕組みづくり
B p7	・ 駅関連施設の改善 ・ 運行本数の増加 ・ 地域と連携した取組
C p9	・ 本数の増加、運行時間の見直し、混雑緩和策 ・ 待合室の快適性の改善 ・ 東武桐生線に合わせたバスの強化

◆ライドシェアに関して

A p3	・ ライドシェアの検討 ・ 介護タクシーの支援 ・ 低価格タクシー契約制度 ・ 住みやすいまちづくり
---------	--

◆交通系電子マネーに関して

A p3	・ 公共交通機関に交通系電子マネーの導入
B p7	・ 電子決済の導入 ・ スマホ対応の拡充
C p9	・ わ鐵でSuica・PASMOの導入 ・ 料金の無償化

◆広報・周知に関して

A p3	・ 利用促進と周知方法の改善 ・ 特典やインセンティブの導入 ・ イベント・ターゲット戦略 ・ PR強化
B p7	・ 情報提供の強化 ・ 公共交通利用のメリットの周知活動
C p9	・ 学校でチラシの配布 ・ 公共交通利用のメリットの周知活動

◆運転手確保に関して

A p5	・ 定年後の働き口として運転手の確保
B p8	・ 無人送迎バスの導入

◆路線バスに関して

A p2	・ 運行時間と本数の改善 ・ 停留所や路線の拡充 ・ 費用面の改善 ・ アクセス性と連携 ・ 利便性の向上 ・ 地域特化型サービス ・ 広報とフィードバックの活用
B p6	・ 運行本数・時間帯の改善 ・ 路線・停留所の拡充 ・ 環境負荷軽減・効率化 ・ 桐生市との連携強化 ・ 子ども・高齢者の負担軽減
C p9	・ 高校生専用の登下校バスの導入 ・ 始発のバス停の変更 ・ 帰宅時間に合わせた運行 ・ 赤城駅への接続向上

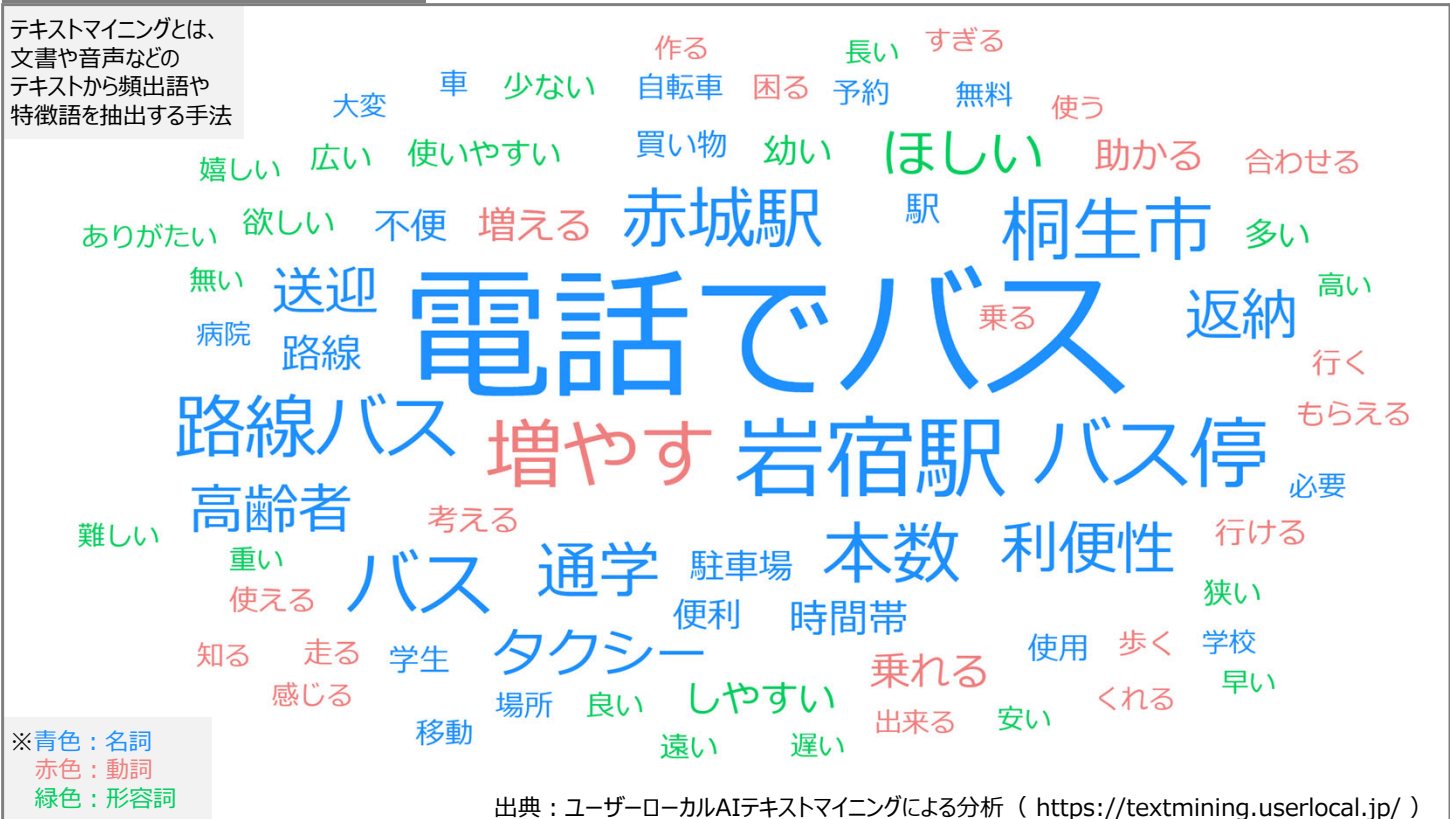
◆関係者連携に関して

A p5	・ 地域連携型公共交通の構築 ・ 現在の公共交通機関の目的の明確化 ・ 東武鉄道と上毛電鉄の存続への期待 ・ LRTの導入検討
---------	---

◆乗車賃等に関して

B p7	・ 運賃を下げてより利用しやすい料金を設定
---------	---

AIテキストマイニングによる分析



【自由意見：市民アンケート（19歳以上）】

◆公共交通全般に関して

- ・買い物や通院目的意外にもカフェなどの飲食店やカラオケなども停留所になるといいのではないのでしょうか
- ・路線バスにしても、両毛線、上毛電鉄、東武鉄道、わ鐵にしても、駅まで行くのに歩いていく距離に無い。利便性を高めると言っても無理でしょう。
- ・バス等のすべてに交通系電子マネーでの支払い機能をつける。乗降可能場所を増やして、一つ一つの場所の間隔が様くなるようにしてほしい。
- ・もっと駅回りを活性化した方策が必要。例えば道の駅と鉄道を合体した様な駅に行けば鉄道に乗れるのはもちろんショッピング・レジャー・ゲーム等が出来る様な。

◆電話でバスに関して

- 【予約関係】→前日以外を可能に、空いていない、予約した後の待ち時間を短く、満車で利用できない、通院の時間（午前中）が予約しにくい、直前予約を可能に、
 - ・電話でバスの予約、前日だけでなくもっと幅広い対応をして欲しい
 - ・今日買い物に行きたいから電話でバスに連絡すると空いていないため諦めてしまいます。
 - ・電話でバスも電話して5分しないぐらいで来るのであれば利用も多くなるがそれも難しい。利用される方が特定されるのであれば特定の時間に連絡はなくてもその地に何うようにするなどすれば安全確認もできるので良いと思う。
 - ・電話でバス何回か電話したが時間帯にないとか満車とかで利用できない。
 - ・電話でバスは病院に行くとき、帰りの予約が出来ないと不便です。病院の診察時間がいつも違うので。
 - ・電話でバスの充実、相乗りでも良いので予約が取りやすくしてほしい。台数の増加や時間帯の延長。
 - ・電話でバスは前日までに予約しないとなかなか乗れないと知人から聞いた。当日行きたい場所が出来たらタクシーしかない。障害者ではないが、坐骨を痛めているため、行くまでが歩きで1～2分待てる椅子が無いと自分はバスなど使えない。
 - ・電話でバスは時間が病院の予約時間(午前)に予約が取りにくい。
 - ・電話でバスは、直前の電話予約でも利用できるようにしてもらえると、学校帰りでも使えるようになり助かります(数日前から、予約をとっておくことは通学で利用するには現実的ではありません。)。タクシー会社との連携やライドシェアなどで住民誰もが移動に困らないみどり市になることを期待します。
 - ・予約が取りづらい事があるとりようするのやめてしまうかも。でも1人1人の要望には答えるのは難しい。

- 【バス停関係】→停留所まで行くのが大変、バス停が目立たない、バス停を増やしてほしい

- ・電話でバスについて高齢者や歩行にやや難がある人が買い物等で重い荷物をもって目的地停留所から離れた家まで帰るのは大変です。料金加算(100円程度)しても家の近くの幹線まで、或いは途中下車を可能にして欲しい。
- ・電話でバスは停留所へ行くまで大変です。(今の所利用をしていないですが)買い物をした時、荷物が増え停留所から家に帰るのが一苦労だと思います。理想を言えば玄関まで送ってもらえるサービスが良いです。割高になってもいいので。
- ・バス停がある場所が目立たない。電話でバス乗り場をもっと大きいものにしたいかがでしょうか。
- ・1区、みどり市電話でバスの停留所が遠すぎるので122号線に作ってほしい。車も運転できなくなる事もいつにかなと思うからです
- ・電話でバスをバス停での乗り降りのほかに自宅での乗り降りが可能になりませんか。歩行が大変、買い物の荷物が多いなど解消して利用が増えるのではないのでしょうか。
- ・電話でバスを利用してみたいが、バス停が遠すぎる。
- ・電話でバスのしくみを使いやすくして欲しい。バス停まで300m～400mも歩くのは大変。バス停を増やす事を考えてほしい。

- 【目的・目的地関係】→目的地：赤堀方面、桐生方面（桐生市本町通り、天神町通り）、東町方面（神戸駅、花輪駅）、目的：通学（登下校）、通院可能な運航時間設定

- ・電話でバスで、赤堀方面に行けるようになると便利だと思います。
- ・電話でバスで利用する場合には乗り合いはいいのですが、病院の時間に間に合わない場合があります。
- ・電話でバスを通学の時間に使えるようにしてほしい(例:6:30～)毎日、下校の時間に合わせて、電話でバスを利用できるようにしてほしい。
- ・電話でバスの桐生方面行ですが、現状は桐生厚生病院、東武新桐生駅、ヤオコーですが桐生市内本町通りに2か所、天神町通りに1か所等増便できれば？
- ・東町とバスでつながりがほしいと思います。同じ市内である東町の神戸駅か花輪駅より大間々町の赤城駅まではどうでしょうか。
- ・停留所が多く高齢者や学生も使いやすいと思います。運行時間を6:30～または7:00～にすると、通学に便利です。

- 【料金関係】→料金追加（100円程度）して家の近くまで送迎か途中下車。お試しチケット（往復券）の配布

- ・電話でバスについて高齢者や歩行にやや難がある人が買い物等で重い荷物をもって目的地停留所から離れた家まで帰るのは大変です。料金加算(100円程度)しても家の近くの幹線まで、或いは途中下車を可能にして欲しい。
- ・今回のアンケートで初めて「電話でバス」の利用方法を知った。往復利用すると600円となり安くない。しかも、待ち時間が不明で慣れが必要なので、お試しチケットの配布(往復券)が望ましい(使用後の感想はマストで5段階又は10点満点)。特に東町の人達。

- 【路線バス・ライドシェアの導入・切り替え等】→ ライドシェア（タクシー）の導入、路線バスを導入

- ・電話でバスは市民が協力し合えるライドシェアを導入。病院の送迎や買い物など気軽に使える一般の人のタクシーは良いと思う。
- ・電話でバスの使い勝手が悪いので見直しをする。電話でバスのみ区域に路線バスを導入する。

◆路線バスに関して

《大間々・笠懸エリア》

- ・大間々地区内から通勤通学で岩宿駅を利用する為の時間帯設定（岩宿駅に7時台に着く時刻のバスなど）/ ・西鹿田は公共交通空白地帯なので住宅地を中心に何ヶ所か経由するバスがあると便利。/ ・笠懸区内を1時間に1本位あると良い。1区～10区まで。
- ・笠懸の路線バスは最寄りのバス停まで家から遠い。でも、病院やアクロスプラザなどに行けるのは助かります。運賃も高くない。/ ・路線バスを利用した場合、途中に自分が行ってる病院等があるので途中下車できたらよい。

- ・路線バスが笠懸の全体道路を運行し、買い物・病院等に出掛けたい。

《東町エリア》

- ・富弘美術館へ行くバスが乗客ゼロで運行している点は改善した方がいい。マイカーを使わず渓谷線で来るのだからバスを予約する申し込みをしてもらい、往復のバスを運行するようにしてはいかがでしょうか。わたらせ渓谷鐵道の発着に合わせてもいい。
- ・路線バスの追加バス停の要望。旧福岡中央小・小平鍾乳洞・塩原(大間々公民館)・神梅（旧神梅小）電話でバスでは不便対応悪い等の意見多し。
- ・東町路線バスに関しては、神戸液から美術館のみの運行で良いのではないか。令和8年度以降の宿泊施設開業後は再編するとしても、観光路線に特化させるのも1つの考え方。東町民については、利用期限を設けた、タクシーチケットなどを配布して対応する。現在の運行状況を見るとほぼ空車化しており、無駄な経費が発生しているのは目に見えている。もしくはそれと並行して、ライドシェアなどを検討してみるのも良いのでは(みどり市民が担い手)。定時で動くバスより、必要な時に希望の場所に送り届けられる方がメリットがある。雇用増にもつながる。いつまでも赤字計上では、市民に対して説明がつかない。行政の皆様の今後の改革に期待しています。

《共通エリア》

【運行時間帯】

- ・路線バスについて、あと一本遅い便があると使いやすいです。(特に往路)/ ・バス・電車の本数をラッシュ時だけでも増やす。
- ・バスを利用するには最終の時間が早すぎるため、朝の時間は利用できても、帰りの時間には利用できないため利用者の機会を逃している気がします。鉄道の終電まで運行できれば良いのですが、実際は難しいと思います。もう少し遅い時間まで運行して頂くと利用の可能性が出てきます。
- ・スクールバスは学生の送迎以外は使用していない様で使用していない時間を利用出来ればと思います。

【電車との接続】

- ・定時路線バスの本数を増やし、電車との連絡時間をしっかりて運行させる。 / ・電車の発着時間に合うバスがあったら、乗ると思います。

【目的】

- ・通学用のバスを共用できたらいい。 / ・夏休みなど、子どもが(路線)バスで図書館の自習室などに行けると助かります。伊勢崎市のバスは、現在地の検索ができるため、大変便利です。また、市内の学生は無料で利用できます。

【バス停・乗り継ぎ】

- ・バス停が自宅の近くとかに増えれば、利用する機会は出てくると思います。/ ・買い物や通院目的意外にもカフェなどの飲食店やカラオケなども停留所になるといいのではないのでしょうか。
- ・東町路線バスは、たくさんのバス停があるが大間々・笠懸バスはバス停が少ない。バス停まで遠すぎるので、大間々・笠懸バスと電話でバスが利用できない。

【料金】

- ・子どもが多く、金額が高いです。/ ・バスの料金は一定の金額を支払って乗り放題にするとお得感があり利用する人が増えるのではないのでしょうか。 / ・路線バスは幹線道路(バス停まで)までの足に不安あり。/ ・無料にしてほしい。→みどり市民になら そしたらもっと使用する人が増えると思う。毎回、お金を払うのは大変。子どもは無料(学生)
- ・運行本数の充実(利用促進を図る)、市民のバス料金を無料にする、市職員が率先して公共交通を通勤に利用する(フレックスタイム制の導入)

【イメージアップ】

- ・バス、電車に乗りたくなるように快適な楽しく明るい物にする。

【コース・運行システム】

- ・岡登緑道まで行けるルートがあったら利用したい。(病院や、学校、運動公園があるので)
- ・自宅近くにみどり市の路線バスが走っていますが、いつも誰も乗ってなくてもつたいないと思っています。利用ニーズをよく調査し、適切な運用システムを構築してほしいです。
- ・バスを利用しているのですが、本数が少なすぎるなと感じました。とても不便です。伊勢崎にも行けるバスがあればいいかなと思います。スマークやドン・キホーテへ行けるものがあればよいです。本数と24時ごろまでのバスがあれば便利かと思います。
- ・現行のルートでは不便で利用できない。昔のように停留所の数を増やし、乗りやすくして欲しいです。定期便にすること。最後に毎回アンケート調査に協力していますがアンケート結果がどのようになったのか知りません。広報に乗せるのかなんらかの形で教えていただければ幸いです。
- ・大間々の山間部の人や笠懸町久宮周辺の人々は不便ではないだろうか。もっとみどり市全体をカバーできる様な路線が周回バスで出来るようにしてほしい。/ ・簡単ではないと思うが、停留所や駅の数が多くなり、バス・電車の運行本数が増えれば良いと思う。
- ・1日に時間を決めてこと。どこでも乗せてくれること。安全に行動が出来ること。少しは大間々と東を考えてくれること。人口が増える事を願います。/ ・大通りだけではなく裏道まで定期的に回ってくれ手を上げれば乗車できれば特に町から外れた地域。
- ・香港の相乗りミニバスを参考にしてみてはどうか？大まかな行き先毎のルートバスと、ルート近傍であれば対応してくれるバスがある。10人程度の相乗りバスである。 / ・飲み会がある場合の通勤や目的地までの手段として公共交通機関を使用したい。
- ・3区域にネットワークしている路線網整備が必要です。/ ・バスの運行路であれば、バス停以外で手をあげれば乗車できるようになれば嬉しいです。

【車両】

- ・大きなバスでなくても少数の人が乗れるバスで本数を多くあれば、もっと利用する人もいます。
- ・みどり市では大型バスを使った路線バスは不向きではないのか？少子化(乗客少ない→採算が取れない)、運転者不足etc、過疎化地域の巡回。専用ハイエースでも2～3人程度しか乗っていない。車いすが乗せられるような普通自家用車で良いのではないかと？車いす+3名ぐらいは乗れる車で経済効果を考えるべきでは？

◆鉄道・駅に関して

《大間々・笠懸エリア》

- ・赤城駅と両毛線を繋げて欲しい
- ・駅周辺の公共駐車場を増やす(もちろん有料で)
- ・駅周辺の駐車場を安く利用できるようにする。
- ・阿左美駅のりょうもう号停車
- ・岩宿駅北口にバス停を作ってもらえると折れしいです。岩宿駅の上のわたりの立橋の外側のフェンスが外から見えないので防犯上怖いのでなんよかならないでしょうか
- ・岩宿駅周辺に送迎車がたくさん停まれるようにして欲しいです。バス停を今の倍くらい増やしてほしい。
- ・阿左美駅に「りょうもう号」を停車させることは難しいと思いますが、阿左美駅と岩宿駅にはみどり市の玄関という役割を果たしてもらいたいと思います。でも岩宿駅近くにはコンビニが無いのが残念です。(50号にはありますね)高齢者の方が使いやすいバスの運行…もっと身近に笠懸を巡回する路線だったらどうなんでしょうね(電話でバスみたいなバスでもいい)桐生大学、大間々高校の学生さんが通学で使ってくれたら良いなって思います。

《東町エリア》

- ・わたらせ渓谷鉄道に多世代交流館駅を新設する。(現在進められている塩原バイパスの橋梁建設に合わせ、わたらせ渓谷鉄道に新駅を開設する)

《共通エリア》

- ・鉄道の駅を中心としたバスの運営を望みます。
- ・駅前駐車場の整備、安全性、料金等改善が必要。バス停近辺の歩道の整備、ゴミ置き場が歩道上にありキケン。待っている人に対する運行状況の開示(スマホ読み取り等)。雨除けベンチ等の設置。予算がないは行政の怠慢、アイデアを集め、今は若い何十年後自身の立場になって良い計画を出してください。期待しています。街中であろうが山間地域であろうが等しく便利に暮らせる様に切に願います。
- ・4つの路線の連携(都心の鉄道会社のように乗入れをして利便性を向上する)

◆ライドシェアに関して

- ・ライドシェアのようなサービスを提供する、または介護タクシーの始業を支援する補助金などを考えても良いのかなと思います。
- ・桐生市が始めた「ライドシェア」を検討したらよい。タクシー業者に委託して財源を付ければよいのではないか。これについては、ドアtoドアの新たな手段を創出が有効と考える。市介護高齢課が委託して社協が行う「安心支援事業」での付き添い支援は、仕事ではなく、また移送サービスではないため、こういった方のニーズに全て対応することは困難である。公共交通として財源を付けて民間業者に業務として委託して行うことが最善と考える。公共交通資源を見直し、スクラップ&ビルドを行い、限られた資源を、ニーズに優先順位をつけて、本当に必要な公共交通手段に集中的に投入すべきだと思う。
- ・ライドシェア活性化により、ルート外をカバーする。
- ・特に通勤は毎日のことなので定期的に低価格で利用できるタクシーの様な契約ができると良いなと思います。誰もが住みやすい街づくりのために。運転できなくて困っているのは高齢者だけではない事をもっと広く社会に知ってほしいし、そういう人を差別しない世の中であってほしいと思っています。運転できない＝社会的弱者にならない街づくりと一緒に目指したいです。(誰もがそういう可能性があるので)

◆交通系電子マネーに関して

- ・バス等のすべてに交通系電子マネーでの支払い機能をつける。乗降可能場所を増やして、一つ一つの場所の間隔が様くなるようにしてほしい。

◆広報・周知に関して

- ・わかりやすいチラシや利用システムがあれば、色々な世代の人が利用するのではないかと思います
- ・最寄りバス停の場所や利用のしかたが利用したい人に届いてない
- ・イベント会場まで公共交通利用者にはみどもすペイのポイントが倍に
- ・アプリで検索できるようになってほしい。
- ・公共交通を利用するとポイント(PayPayポイントやdポイント等)がもらえるというようなぐらい何か特典があれば利用する人が増えると思います。
- ・みどり市のバスがここまで発展していることを今まで知らなかったので、若い世代の人たちがもっと周知できるようSNSやアプリ等の活用で変化すると感じました。
- ・高齢の方や障害のある方、子供などに向けて直接伝えて知らせることが大切だと思います。紙でのお知らせだけでは目を通さないことが多いかも。子供はバスや電車が好きになる子が多いと思います。無料チケットなどを配布して、関心を向けてもらう。(無料であってもチケットとして配布)
- ・①お金を使うことになりますが、みどり市民全員に乗車券往復分発行し、使用してもらってみてはと思います。PRする。②時刻、時間を覚えやすくする
- ・公共交通について、詳しく知らない人が多いと思う。もっと市として周知、PRした方が良い。

◆高齢化・福祉対策に関して

【高齢者等に優しい利用環境】

- ・高齢者の利用が多い事を考えると、ベンチや待合小屋は利用者に親切だと思う。真冬の強風時や、真夏の炎天下で、年寄りを待たすのは過酷だと思う。
- ・高齢者が利用しやすい**簡単なシステム、バス停等の検討**をお願いしたいと思っています。
- ・今の時代、多くがスマホなどの利用中心となっていますが、お年寄りの方や経済的に大変な方など、携帯を持ってない、使い方がわからないなどといった弱者のための昭和チックなやり方も取り入れてほしい。
- ・**駐車料金がもっと安くなれば電車の利用**がしやすい。一年で数回利用したら、特典がもらえると乗りたくなる。車社会なのにぜんそくの人に助成金がでないのはおかしい。
- ・山間部のお年寄りは1人住まいも多いので、待たずに移動が出来るが良いと思う。
- ・身体が不自由なので、公共交通手段は使いにくいです。
- ・近い将来このバスが、必要になってくると思う。もっとバスをたくさん運行して、利用者がいてもいなくても、いつも走っていると市民全ての人が認識すれば自然と利用が増えると思う。現在は、利用者、みどり市ともにあきらめて考えていないと思う。いつもバスが走っていて、多少は待っても、乗れるという他の町ではあたり前のバス運行になれば、引きこもりの老人が減るのではないか。タクシー券にかかる費用も多いのでは。配布する委員の方も大変。
- ・障害者や老人が乗れるように、バス停を増やしてほしい。大間々駅まで行く手段がない。徒歩や自転車では厳しい。
- ・健康に不安があるかたや、高齢者のために公共交通を利用できない方が現実にはいらっしゃることを考えると、どのように手を差し伸べて助けてあげることが出来るか、そう簡単な問題ではありませんね。今のところ、電話でバスの制度を拡充していくことが一番現状に即していると思います。
- ・車に乗れるうちはいいが、お年よりも多くなっているので**ボランティア**を増やすなどしてほしい。
- ・病院朝行くのにバスがない。

【少子化・過疎化対策等】

- ・今の東町には過疎対策は遅いのか？すべてそこからのような気がします。みどり市になってからいろいろな事が後回しのような気がするのは私だけでしょうか？
- ・人口減少、少子化過疎化対策をまず出来なければ公共交通の利便性をおぼつかないでしょう。

【免許返納】

- ・自動車免許を返納したら年間数万円以上の**タクシー券**を与える。自分の家から自分の家に帰るなら誰にも頼らないで気楽だと思います。
- ・公共交通の利便性が高められれば、高齢者の免許返納率も高くなると思います。笠懸町は大間々のような商店街がないので、目的の店があちこちにあり、車がないと、生活していくのは難しいので、免許返納しない人が多いと思われます(特に学校へ通うのもやや大変な行政区の高齢者等。)
- ・今現在は自家用車の運転ができていますので特に困っていませんがもう少し歳を取って免許返納後は気軽に使用できる公共交通があると助かります。乗り合いや近くに集まって利用できるとお年寄りにはいいかなと思います。
- ・現在は自家用車ですが、今後数年で免許証を返納しなくてはならない時期が来ると思います。その時足となる**バス、タクシー**世話にならなければなりません。ぜひ導入してほしい。
- ・3～5年後自動者運転免許を返納した場合非常に困ります。**タクシーの割引券等**がいただけるといいと思います。
- ・ある一定の年齢になった時に免許返納を促すのであればもっと**バスやタクシーなど気軽に乗車出来るシステム、駐車場の増設**など考えるべき。ちなみに、笠懸の久宮には路線バス走っていない。もっとスーパー、公民館とかにも停まれると良いと思う。うちから一番近い停留所6区区民広場まで1kmはある。義母とか年配者はとても歩けない。
- ・数年後には必ず免許返納する様になるでしょう。今から充分に検討して利用します。よりよい公共交通を作って下さい。お願い致します。
- ・免許返納した後は、買い物や駅までの交通手段、また**通院でバス**が使えるとたいへん助かると思っています。特に持病があるので、通院のことは70～75才を過ぎてから困るのではないかとんでいます。なので**ボランティアで送迎**できるご近所さんを登録制にして、皆で活用できれば利便性が上がるのではないかと思います。その際スマホなどで**登録者と利用者が相互連絡できるシステム**でもあれば、すごく便利だなと思います。
- ・高齢者は全員免許の返納をして、交通機関をもっと利用しやすく、**バス停を増やす**などとして欲しい。高齢者全員には**タクシー無料券を配布**するべき。みどり市内の病院(通院)と役場の利用は全員無料にして欲しい。
- ・免許返納時に**タクシーやバス、電動自動車などの割引や乗車チケット**などがあると返納する人も増えると思う。
- ・大間々桐原上ノ台はフジマート、ベイシア、さくらモール等生活物資を買い場がないので桐原上の台に市営の生協のような所があると助かると思う。免許を返納したら食生活がなりたたない。
- ・免許証返納時、**路線バス券と電話でバス券**を発行されています。**タクシー券の発行**を追加し、どれか1つを選択する方法をお願いします。路線バス券と電話でバス券を使えない私です。群馬県内2つの市が実施していると桐生交通センターより聞いております(希望者複数いるようです。交通センターに聞いて下さい)。
- ・運転免許を返納した後は**タクシーの利用**を考えています。**利用券**などを助成して頂けましたら嬉しいです。
- ・必要な時に**電話やネットで予約してスーパー、医院へ送迎**してもらえると助かります。(有料で)

【運転手としての活躍】

- ・1,タクシーetcのライドシェアでは元気な高齢者を積極的に使った方が良い。(地域での少子化、高齢化対策)

【病気、事故、障害等】

- ・事故や病気等で車の免許証を返納した場合、バスを利用して通院やお買い物に行きたいと思います。
- ・障害や病気がある人は、みどり市内だけでも良いので、バス、タクシー等無料にして欲しい(80歳以上の高齢者)。
- ・現在私は、健康で車の運転も特に支障なく生活していますが、もし身障者になった時を考えると福祉タクシーみたいなものがあれば自宅まで来てもらえるので有難いと思います。

【タクシー等身近な利用】

- ・これから公共交通を利用しろと言われても無理です。家まで来て目的地まで行けるタクシーを使うしかないように思います。
- ・自宅まで送り迎えをしていただける制度になれば交通事故も少なくなるし、便利だと思います。

【シャトルバス】

- ・大間々（笠懸）から各市へ行けるシャトルバスがあると、お年寄りの行動範囲が広がって、有意義だと思う。

◆観光促進に関して

- ・路線バスなどを使い、観光イベントを行う。
- ・大間々町を中心に笠懸と東町をスポットとして観光できるといい。笠懸は特に観光する所はないが、岩宿遺跡や登山、温泉などが良いですね。ルートを決めて観光ツアーを作ったり、バスの運行も自由旅に合わせて考えてみたらどうでしょう。

◆子育て支援に関して

- ・子供たちの習い事に使えるバスやタクシーがあると嬉しいです。子供だけでも安全に利用出来るバスのシステムがあると良い、子供の頃から公共交通を、利用する事で大人になってからの利用継続につながる。
- ・小学校にスクールバスを走らせてほしいです。

◆関係者連携に関して

- ・そこに住む住人とともに自治体や地域住民等と公共交通、主流交通の形を作って維持していくかが課題と思います。
- ・公共交通機関の維持が目的になっている現状を見直し第三者機関の利用方法を考える方がいい。
- ・東武と上電は残す。・わ鐵はLRT形式の検討で日光を結ぶ

◆買い物支援に関して

- ・小規模でもいいから買いものバスがあっても良いと思う
- ・現在ではマイカーによる外出が可能であるが将来無理になるであろう、その時切実な問題が買い物である。
- ・買物を中心としたバスの運営を望みます。
- ・ご近所の方向人かで同じ場所へタクシーで予約して買い物に行けたらいいと思います。
- ・日にちを決めて、買い物乗合バスの運行をする。一度に何人もが、生活維持のための買い物の行動が出来てよい。

◆広域連携に関して

- ・**桐生市**と連携して広域的な交通網を作った方がいいと思います。
- ・みどり市外(**桐生・太田・伊勢崎**)方面へ行ける路線があると利便性が高いと思ってます。
- ・みどり市内はもちろん、その周りの市町村（**桐生市**）のバスとの連携、乗り継ぎができれば、通院にも便利になるのではないかと思います。
- ・**東武**の本数が増えれば、都内等へ行くのに利用したい。
- ・最寄駅は**東武線**の阿左美駅だが急行が停まり駐車場が有りがつ帰りの時間が不確定の場合どうしても薮塚駅の利用になる
- ・市外の移動も多いため。隣り合う市(**桐生、伊勢崎**など)へ公共交通があると助かる。
- ・**桐生市内**への乗り入れ。桐生市の路線バスと相互利用を進める事。
- ・大間々（笠懸）から**各市**へ行けるシャトルバスがあると、お年寄りの行動範囲が広がって、有意義だと思う。
- ・県内はもとより**隣の県**も含めた協議改善が進むとよい。運行本数の改善も必要。
- ・東武線の急行以外でも乗り替なしで**浅草**まで行けると良い。乗り換えが多すぎる。
- ・みどり市内だけでなく、**桐生市**と提携して、全体的に便利にして欲しい。
- ・運行の範囲が市内に限定されていますが、例えば**カリビアンビーチ**まで行ける便があれば、その先は**伊勢崎駅**や**さらに本庄駅**まで行くことが出来、市民の利用に限定せず、外部から人を呼べる可能性も出てくるかもしれません。
- ・公共交通の利便性を高めるためには、みどり市のみで交通を考えるのではなく、**周辺自治体**も巻き込んで計画するべきだと考える。みどり市内から周辺自治体の行きたい場所へも行けるように停留所の位置等も考慮し、乗継ができるようにするとか。周辺自治体の公共交通にもアクセスでき、乗車できるようにすれば各人の行きたい場所への行動範囲が格段に広がると思います。
- ・例えば電車で東京行くのに赤城駅からは「**りょうもう号**」という選択肢は笠懸町阿左美地域の人はたぶんないと思います。自分は駐車場100円で停められる薮塚駅に行ってしまいます。
- ・路線バスが隣の市と繋がっていたら良いなと思います。西側に行ったら**新里町**と。南側に行ったら**薮塚町**と。北側に行ったら**黒保根町**と。東側に行ったら**桐生市**と。定時のバス路線には賛成です。時間が決まっていることでそれまでに買い物を済ませようかなとか予定が立てられます。電話でバスは、電車に乗るには間に合わなくなりそうになったり、帰りは取れなかったりで不便です。定時バスがいいです。みどり市には4つも鉄道が通っているのを改めて認識してスゴイことだと思いました。今からでも、分断合併ではなくて、**桐生市**と一緒になれば、アクセスがさらに良くなるんじゃないかと思います。

◆運転手確保に関して

- ・定年後の働き口として運転手を増やし、運行本数等も増えて行けば、利用者が増えて行くのではないか。

【自由意見：高校生アンケート（市内在住）】

◆公共交通全般に関して

- ・公共交通機関の運行頻度を高める。

◆電話でバスに関して

《予約について》

- ・いつも電話でバスを使ってわたらせ特別支援学校まで通っているものです。前から電話予約が取りづらかったりすることについてお話をしていますが、予約方法が便利になると助かります。例えばweb予約が電話予約と同時間からできるとか。通勤通学の場合は一週間まとめて予約できるとか検討していただきたいです。
- ・LINEで予約できるととても便利だと思います。

《バス停について》

- ・まだ免許も取れず、自転車も乗れない為、電話でバスはととてもありがたいです。桐生駅に停まっていただけるととても助かります。

《サービス・イベント》

- ・ポイントカードやスタンプラリーがあると楽しくてうれしいです。

◆路線バスに関して

《大間々・笠懸エリア》

- ・大間町の最寄り駅ではJRの利用ができません。現在の時刻表を拝見しましたが、学生の通学時間帯には、バスが利用できない状況です。学生が利用しやすいように、バスの利用時刻の増加を要望します。
- ・桐生より笠懸に住んでいる学生が多いので笠懸にバスが通るといいと思う。
- ・大間々～笠懸区間では無く、路線バスでも無い笠懸市内を巡回する市バスが出来たら利用者は増えるのではないかなと思います。
- ・市役所～岩宿駅間のバスを利用したいのですが、通学時間に運行していません。6時～7時前後、18時半～20時前後に運行していれば是非利用したいと思っています。その時間帯は駅が大変混雑して利便性が悪いため、利用者もある程度確保できると思います。
- ・家から通っている高校までの距離が長く毎日自転車で登下校するのが大変なので笠懸町から桐生工業高校周辺までの路線バスを作って欲しい。
- ・国道50号より南にバス停がなく不便に思う。図書館やかさかけクリニック周辺にバス停があればぜひ利用したいと思う。電車の到着や出発の時間に近い時間の便がほしい。
- ・電車の発着時間に合わせた赤城駅→岩宿駅のピストンバスがあると便利。行きの時間は電車に合わせられても帰りの時間が夕方に終わってしまうのでせめて、9時くらいまで運行していると有難いと思う。

《東町エリア》

- ・中心部は移動で使用できますが、神梅・小平・塩原などにも広げてほしい。それと、桐生市と共同で運行なども考えてほしい。

《共通エリア》

- ・バス停においては、登下校に幼い子どもたちが長い距離をかけて歩いている姿を見るにつけ、改善策はないのかと季節の折に思う。
- ・祖母が車に乗れないので移動手段がバスかタクシーしかありません。バスの時間を増やして欲しいです。
- ・バスのルートを市内の隅々まで広げてほしい
- ・バスの路線をみどり市中に張り巡らせることでみどり市内の移動を活発にすること。
- ・路線バスの停留所をもう少し増やして欲しい（ツルヤなど）
- ・より早い、朝の時間帯からバスを出してほしい。学校は早い時間からあるので始発が遅い時点で利用が難しい。
- ・市で運営している緑のバスに必要性を感じません。いつも人が乗っていません。みどり市は余裕があるのか見たたび疑問に感じます。未来ある子どもに意見を求めるならみどり市の税金の無駄使いは辞めていただきたいです。民間のバス会社が運営しているのなら問題は無いのですが。市で運営するのに税金をもっと大事に利用してほしいです。
- ・桐生の民間企業が製作したEV車を公共のバスとして使用している事で環境についてよく考えられているうえ、電話でバスにより必要最低限のガス排出量に近くなるよう取り組まれているすばらしいと思う。ただし、おりひめバスについて混雑している時間帯に大きな道路を走行しているため、停止中のガソリンやガス排出にムラを感じる。そのため、充電により走るE V車を主なバス運営に用いるよう、バス会社に伝えることも必要なのではないかと考えられる。
- ・バス停をもっと学校の近くにして、もっと場所を増やす。学生が多い地域から様々な学校へのバスを増やせば利用者が沢山出ると思う。値段は学生のことを考えて少し安めに設定する。

◆鉄道・駅に関して

《駅施設等》

- ・駅のホームをきれいにしてほしい
- ・電車を待つところに屋根がほしい
- ・南口からそのまま電車に乗りたい→改札口が南口にもほしい
- ・駅の中にコンビニ・学習室がほしい
- ・駅前が開発されて、電車やバスの待ち時間を快適に過ごせるようになってほしい。カフェやコンビニなど。
- ・駅までの移動に自転車を使う人が多いので、駅の自転車置き場をもう少し大きくしたほうがいいと思いました。
- ・岩宿駅前を改善してほしいです。
- ・駅の敷地を広くしてほしい。駐車場が混んでいるときづかりそうで怖い。
- ・岩宿駅の北口ロータリーを広くして欲しい。

《運行について》

- ・電車の本数を増やすべき ・電車の本数が少ないのもっと本数を増やして欲しい
- ・もっと電車の便を増やしてほしい。
- ・高崎駅や伊勢崎駅に行きたいときに赤城駅や岩宿駅まで行か、桐生駅で乗り換えをしてから行かないといけなくなりとても不便なので、わたらせ渓谷鐵道の路線を増やしてほしい。
- ・わたらせ渓谷鐵道の電車の発車時刻が1時間に一本のペースで良い時間帯の電車がいないことが多いので30分に一本にするなどできる限り発車する電車を増やしてほしい。
- ・通勤時間帯はもう少し電車があってもいいと思う。昼間の電車の本数を1本から2本以上にしたい。
- ・毎朝満員電車で、密集しています。今の時期は感染症が気になるので電車のを増やしてもらいたいです。電車の本数が少なく、いい時間の電車がいないのもっと一日に出す量を増やすことで、登下校する学生や電車を利用する人は登下校の時間が削れ日常生活がもっと充実すると思いました。
- ・まず、通勤通学時間帯の列車本数を増やしてほしいです。特に帰宅時は30分越えの待ち時間となる事が多く、鈍行も1時間に2本程度運行があると利便性があがります。また、阿左美駅に特急停車を推進していただきたいです。それにより都内まで直通になり、大学も自宅通学が可能な大学がでできます。
- ・JRの昼間の本数を増やして欲しい。
- ・市外へ遊びに行く際に、電車を多く利用するが、その時に電車が1時間に1本しかないので不便に感じる時があります。電車を30分に1本とかにすれば電車を利用する人がもっと増えると思います。
- ・通学の為、上毛電鉄とわたらせ渓谷鐵道はなくさないでほしい。
- ・わたらせ渓谷の時刻表で、学校の下校時間に合う電車はあるが、自宅が東町なので小中まで来る電車が少なく、大間々駅止まりなので困っている。電車の本数が少ない。
- ・近隣の学校行事(文化祭や体育祭等)の日において、電車の本数を増やす等の対策を取ることによって、送迎の車による近隣住民への配慮に繋がると思う。高校の登下校の時間帯は、電車の本数は十分だと思うが、早帰りになった時は、ちょうどよい時間の電車が無く、1時間くらい待たなければならないことがあるので、その時間帯の電車の本数が増えたとありがたいと電車通学の友達が言っていた。

◆乗車賃等に関して

- ・運賃下げて頂きたい/ ・ 300円バスがあるのに100円バスは必要なのか。100円の料金にすれば安いし利用しやすい。

◆交通系電子マネーに関して

- ・公共交通機関の利用料金を電子決済(Suicaなど)で支払えるようにしてほしい。/ ・バスの運賃をSuicaやPASMOなどの交通系ICで支払えるようになれば、高校生の人たちはバスを利用しやすいと思います。そして小さな子供でも支払いやすいと思います。
- ・スマホのSuicaにチャージできるようにしてほしい。

◆広報・周知に関して

- ・もっとこんなものがありますとわかりやすく説明するものがあるといいなと感じた。/ ・公共交通機関を使うことのメリットをもっと市民に伝える活動をするべき。/ ・バスの路線図の認知を広める。/
- ・市民に公共交通について、認知してもらうために(車移動が当たり前で知らない人が多いと思う)定期的に何かイベントを行う。/ ・みどり市民に利用を促すようなポスター看板を立てた方が良いと思う。

◆高齢化・福祉対策に関して

- ・町の道路状況を正確に把握し、大人も子どもたちも、安全に暮らせるように力を入れるべきである。バス停においては、登下校に幼い子どもたちが長い距離をかけて歩いている姿を見るにつけ、改善策はないのかと季節の折に思う。これは、地域をよりよくするための公に勤めている人たちが考えなければならないことなので、我々庶民は、その中で安全に生活したいと願っています。お年寄りの方々から幼い子どもたちまで安心して暮らせるように宜しくお願いします。
- ・高齢の免許を返納してしまっからの方の配慮の方が今考えなければならないと思います。
- ・みどり市でも、家は東地区なので、公共交通は不便です。電話でバスなどもっと利用しやすくなればいいと思う。福祉のボランティア送迎とかも考えてほしい。高校卒業後、生活介護施設等へ行くとしても、親の送り迎えは厳しい。
- ・高齢者の方々が多い地域で、公共交通を発展させ、利便性を伝えることができれば、利用者も増えていくのではないかと思います。
- ・高齢者の自動車事故を減らす為、高齢者の運賃を割安にする。（又は特典を付けたり、沿線のお店を割引にしたり等）利用者が増えれば本数も増えて、学生も利用しやすくなると思います。

◆ 広域連携に関して

- ・可能であるならみどり市と桐生市で経営統合すればさらに範囲が広がり便利になると思う。
- ・桐生市内の高校へ行けるルートがあると、便利だと思います。
- ・相生や藪塚方面にバス停があれば、利便性が高くなると思う。

◆ 運転手確保に関して

- ・ドライバー不足に対応する為無人送迎バスの運用実現をすすめてほしい

◆ その他

- ・路線を増やしたり呼べばすぐ来てくれるタクシーよりも料金が安いバスを作ったりを行う。
- ・町の道路状況を正確に把握し、大人も子どもたちも、安全に暮らせるように力を入れるべきである。バス停においては、登下校に幼い子どもたちが長い距離をかけて歩いている姿を見るにつけ、改善策はないのかと季節の折に思う。これは、地域をよりよくするための公に勤めている人たちが考えなければならないことなので、我々庶民は、その中で安全に生活したいと願っています。お年寄りの方々から幼い子どもたちまで安心して暮らせるように宜しく願います。
- ・岩宿駅の登校の際当方は自転車で行くが、車で登下校を送迎している方の車と接触する可能性あり。どうか変えて欲しい。
- ・坂を減らして欲しい。重い荷物とかがある時すごく疲れる。冬は風が強く進まないから降りないと進まない。毎日坂を登るのが辛い。どこの道も坂しかないから道を変えるってなっても変わらない。
- ・家から駅まで距離があるからバスを出して欲しい。
- ・歩行者が歩ける道を広げてほしい
- ・公共交通に詳しくなる
- ・また、最近では小中学生を保護者が送迎していることが多く見られるため、スクールバスの運行も是非ご検討いただきたいです。雨天時などは特に道路が混雑するため、事故の危険性が高まりますし、共働きのご家庭は送迎の負担がなくなって助かると思います。重ねて、バス停数を増やし てもらえればより多くの利用者が確保できると思います。
- ・さらに、バスの運賃の安さ×タクシーのような便利さ(自宅もしくはその近くまで送迎＝バス停数増加を実現)を上手く掛け合わせて宣伝すれば全体的な利用者の増加が期待できると思います。
- ・自転車ですどうしても通えない距離ではないので通学は自転車です。
- ・今後、高齢者が増えていくと思うので、バスがもっと身近に感じられる移動手段であって欲しいと思う。幼稚園・小学生・中学生など小さいころから乗りなれていると大人になっても抵抗なく利用できと思う。
- ・もう少し駐車場を増やして欲しいです。道の幅が狭いので広くして欲しいです。
- ・学割タクシーがあればいいのになと思います。友達同士で市内のスーパーにいく時に歩くと時間がかかってしまうため、直行でいきたいところに行けるのが出来たらいいなと思います。さくらもーるに行くのに遠くて、誰かの運転がないと行けません。市内に自由に行けるタクシーがほしい。学割が効いてほしい。
- ・息子の通学で阿左美駅を利用していましたが、駅から車で帰る時出ずかったです。信号で車が止まっている事が多くゆずってくれる人もいましたが朝とかは混んでいたり皆んないそいでいるので大変でした。（共通テストがあった為母記入）
- ・R50のツルヤの所の杉菜原の信号に右折の矢印を付けて下さい。みんな特に夕方は赤信号でしか右折できなくて困っています。あれで違反になったらかわいそうです。岩宿駅は、R50側に移動してはいかがですか？朝、特に大変な事になっています。改札をR50側にすれば、道も広いし、今よりはましかなと思いました。ツルヤの東側の通りは、田んぼの中を走って大間々方面に行く時、何か所も右折車線が必要な場所があると思いました。後、夕方のたまご村のあたりは右折車線必至です。

【自由意見：高校生アンケート（大間々高校生）】

◆公共交通全般に関して

- ・学生の公共交通の無償化を進める。/ ・もっと公共交通機関の手段を増やす/・もっと時間帯を増やしてほしい/・もう少し短い頻度で運行してほしい/・停車するところを増やしたり、本数を増やす。それだけでだいぶ利用しやすくなる
- ・公共交通の利便性を高めることによって、車を運転することができない若者がいろいろなところを行き来し、町が活発的になる。

◆路線バスに関して

- ・バス停を作る / ・桐生市の川内方面から大間々にいけるようなバスがほしい。/ ・それぞれの高校に専用の登下校バスが欲しい /
- ・大間々校舎から笠懸市役所まで時々みどり市のバスを使用していますが、バスの時間が16時40分くらいのバスしかないのが不便だと感じています。もう少し早い時間でできれば16時などの時間にバスがあれば個人的に嬉しいです。
- ・バスや電車の本数を増やしてほしい / ・バスもっと増やそう / ・時間帯をもう少し増やせば利用者も増えたりする。バスを2台に増やしたりして利用できる時間を増やす。/ ・バスが通るルートを増やす
- ・東武桐生線に合わせてバスを赤城駅において歩かなくてもいいようにすればいいと思う。
- ・始発のバスを岩宿駅からではなく、笠懸からにして欲しい。朝は、岩宿しかないから自転車で行き、帰りは、岩宿に自転車があるから阿左美駅でバスを降りることができない。阿左美駅で乗って、あざみ駅で降りたい。また、学校終了後、帰宅する際に利用するバスが16時40分の一本しかなく遅い時間に家にかえるから、もう少し本数を増やして帰宅の時間を早くしたい。

◆鉄道・駅に関して

《運行について》

- ・電車に乗れる人数を増やしてほしい。
- ・赤城駅から藪塚駅を走る電車の時間が少ないので、電車の時間を増やしてほしいです。
- ・電車の本数を増やす
- ・もっと電車の本数を増やしてほしい。
- ・鉄道が必要な時間帯のアンケートを取る。
- ・赤城駅からの電車のアクセス数をふやす 埼玉直通、新潟直通
- ・鉄道の出る時間を増やす

- ・いつも電車がきつきつで危ない
- ・わ鉄を電化路線にすれば、他社の路線とも直通運転ができるのではないかと思います。
- ・東武線の電車の本数を多くしてほしい。
- ・電車の数が少なすぎる一時間に二本くらいしか通ってないの何考えてるかわからない
- ・わたらせ渓谷鐵道の本数を増やす
- ・東武桐生線に合わせてバスを赤城駅において歩かなくてもいいようにすればいいと思う。
- ・電車にて1時間に1本だと非常に乗りづらい。

《駅施設等》

- ・待合室をあたたくして
- ・駅が冬になるととても寒いので少しは改良してほしい。

◆交通系電子マネーに関して

- ・ICカードを使えるようにする/・わたらせ渓谷鐵道でSuica使えるようにしてほしい/・無料にほしい

◆広報・周知に関して

- ・もっと学校でもチラシを配ったりする /・みどり市の公共交通を知らない人が結構いるから、みなさんに知ってもらう。/・鉄道が必要な時間帯のアンケートを取る。/・バスをもっと人々に紹介して、利用してもらえるようにする。/・路線バスがあることを市街から登校する人は知らない人もいるかも知れないし、メリットとかも知らない人がいるかも知れないから公共交通について広めたほうがいいと思います。

◆観光促進に関して

- ・公共交通の利便性を高めることによって、車を運転することができない若者がいろいろなところを行き来し、町が活発的になる。

◆広域連携進に関して

- ・他の市とも連携してより遠くまでいけるようになると利便性が上がると思う。

◆その他

- ・ローソンから市役所に向かう道路の整備/・タクシーが欲しい/ ・ミラーがついてないところがあるからつけてほしい